

平成13年度中間決算説明資料

平成13年11月26日

株式会社 大和銀行

【目 次】

I. 平成13年度中間決算の概況		
1. 概況	【単体】	--- P. 1 -1~5
別表①: 1. 有価証券の評価損益	【連結・単体】	--- P. 1 -6
別表②: 2. 退職給付関連	【連結・単体】	--- P. 1 -7
2. 損益状況	【単体】	--- P. 2
3. 業務純益	【単体】	--- P. 3
4. 資金粗利鞘	【単体】	--- P. 3
5. 有価証券関係損益	【単体】	--- P. 3
6. 自己資本比率	【連結・単体】	--- P. 4
7. ROE・ROA等	【単体】	--- P. 4
II. 不良債権処理の状況		
1. 不良債権の処理額	【単体・連結】	--- P. 5
2. CCPC向け貸出金および引当金	【単体】	--- P. 6
3. 不良債権等売却の実績	【単体】	--- P. 6
4. 債権放棄額	【単体】	--- P. 6
5. 不良債権のオフバランス化の実績	【単体】	--- P. 7
III. 貸出金等の状況		
1. リスク管理債権の状況	【単体】	--- P. 8
	【連結】	--- P. 9
2. 貸倒引当金等の状況	【単体・連結】	--- P. 10
3. リスク管理債権に対する引当率	【単体・連結】	--- P. 10
4. 金融再生法による開示債権 および保全状況	【単体】	--- P. 11 -1
5. 自己査定の状況	【単体】	--- P. 11 -2
6. 金融再生法による開示債権 および引当率	【連結】	--- P. 12
7. 業種別貸出状況等		
①業種別貸出金	【単体】	--- P. 13
②業種別リスク管理債権	【単体】	--- P. 13
③中小企業等向け貸出および同比率	【単体】	--- P. 14
④消費者ローン残高	【単体】	--- P. 14
8. 国別貸出状況等		
①特定海外債権残高	【単体】	--- P. 15
②アジア向け貸出金	【単体】	--- P. 15
③中南米主要諸国向け貸出金	【単体】	--- P. 15
9. 預金・貸出金等の状況	【単体】	--- P. 16
IV. リストラの実績と計画	【単体】	--- P. 17
V. 平成13年度業績見込み	【単体】	--- P. 18
VI. 連結業績等の状況		
1. 損益状況	【連結】	--- P. 19
2. 平成13年度連結業績見込み	【連結】	--- P. 20
3. 連結子会社等の状況		--- P. 20
(参考資料)4行合算資料(大和銀行、近畿大阪銀行、奈良銀行、あさひ銀行)		--- P. 21 -1~2

I. 平成13年度中間決算の概況

1. 概況(単体)

【要約】

(単位:億円)

	12/9月期 (実績)	12年度 (実績)	13/9月期		13年度	
			(実績)	前中間期比	(計画)	前年度比
業務粗利益	1,328	2,766	1,330	1	2,754	△ 12
経費	814	1,617	808	△ 6	1,610	△ 7
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	513	1,149	521	8	1,144	△ 4
<コア業務純益:(注1)>	(530)	(1,112)	(485)	(△ 45)	(1,108)	(△ 4)
株式等関連損益	362	310	△ 3,068	△ 3,430	△ 2,529	△ 2,839
与信関連費用(含む:一般貸引)(△)	654	1,503	908	253	1,709	206
経常利益	203	△ 48	△ 3,598	△ 3,801	△ 3,200	△ 3,152
特別損益	62	91	22	△ 39	50	△ 41
法人税等調整額等(△)	223	153	△ 1,368	△ 1,592	△ 1,200	△ 1,353
当期(中間)利益	41	△ 109	△ 2,207	△ 2,249	△ 1,950	△ 1,841

(注1)債券五勘定収益・信託勘定不良債権処理・一般貸倒引当金繰入を除いた業務純益です。

(注2)詳細は、平成13年度中間期「損益状況(P. 2)」および「平成13年度業績見込み(P. 18)」をご参照ください。

当中間期決算の特長は、

本年8月1日の大和銀行グループの経営統合の基本合意、9月21日のあさひ銀行の参加合意、および、株式相場の状況を踏まえて、より財務の健全化を進めるため、株式を中心とした「時価が著しく下落した」有価証券について、回復可能性を保守的に判断することにより抜本的な処理を行いました。

この結果、「その他有価証券」の評価損は522億円まで減少し、日経平均が、概ね10,500円前後の水準で評価益に転じることになります。

また、不良債権処理についても、現下の経済環境を踏まえて積極的に対応し、特に、要注意先債権については、一層厳格な自己査定を行うとともに、要管理債権を幅広に選定することにより予防的な引当てを進めています。

加えて、(株)共同債権買取機構への売却済債権の含み損の全額引当や、不動産を中心とした業務規制の対象となる連結子会社の適正化を実質的に終了させました。

このため、銀行勘定の与信関連費用は、一般貸倒引当金繰入133億円を含み908億円、銀行・信託勘定合算(注)で920億円と当初見込み450億円を大幅に上回りました。

(注)銀行勘定と元本補てん契約のある信託勘定の合算です。

以上により、中間利益は△2,207億円と大幅な欠損金を計上することとなりましたが、自己資本比率は10%程度を維持しております。

(1)損益項目（ご参照 P. 2）

①「業務粗利益」

業務粗利益は、1,330億円と前中間期比1億円の増加となりました。

(a)国内業務粗利益は26億円の減少となりました。

国債等債券収益が58億円増加する一方、信託勘定の資金利益の減少(△23億円)、株式含み損の減損処理(△30億円)および不良債権処理を進めた結果、信託報酬が76億円減少したためです。

なお、国内業務部門の預貸金粗利鞘は1.78%と前中間期比0.05%拡大しています。

(b)国際業務粗利益は、28億円の増加となりました。

特定取引収益が30億円増加したことによるものです。

(参考)資金粗利鞘の動向

(国内業務部門)

(単位: %)

	13/9期	前中間期比	12/9期	13/3期
資金粗利鞘	1.33	△ 0.05	1.39	1.33
資金運用利回	1.63	△ 0.15	1.79	1.77
(うち貸出利回)	(1.98)	△ 0.00	(1.99)	(2.02)
資金調達利回	0.29	△ 0.09	0.39	0.44
(うち預金NCD利回)	(0.20)	△ 0.05	(0.26)	(0.31)
預貸金粗利鞘	1.78	0.05	1.72	1.70

(注1)比率は小数点以下第3位を切り捨てております。

(注2)当行は信託併営のため、信託業務にかかる経費が原価に加わり他行との比較が困難であり、経費を含まない資金粗利鞘で表示しております。

②「一般貸倒引当金繰入額」

繰入額は133億円となりました。

要注意先債権について、要管理債権を幅広に選定することにより予防的な引当てを進めました。その結果、現下の経済環境を反映して、新たに要管理先債権となった、所謂、三業種(不動産業・建設業・流通業)向けに対する繰入額は181億円となっています。

△新たな要管理先(三業種)への繰入状況

(単位: 億円)

	会社数	対象元本	繰入率	繰入額
三業種:計	103社	2,703	6.87%	181

③「経費(臨時費用を除く)」

経費は、従来以上の合理化・効率化に努め、前中間期比6億円の減少となっております。

うち人件費は、主に人員の減少(前中間期比:△444人)によるもので、物件費は、新営業店システム等のシステム関連経費等の増加もありましたが、さらなる一般物件費の削減によるものです。

④「業務純益等」

以上より、業務純益は388億円と前中間期比142億円減少、26.9%の減益となりました。

またコア業務純益は、485億円と、前中間期比45億円減少、8.6%の減益となり、当初見込の488億円を3億円下回りましたが、信託勘定の株式含み損の減損処理(△30億円)を考慮すれば、当初見込み比27億円の増益であります。

⑤「臨時損益」「株式等損益」「不良債権等処理額」

臨時損益は△3,986億円と、前中間期比3,658億円減少しております。

(a) 株式等損益(株式三勘定戻)は、「時価が著しく下落」した株式について回復可能性を保守的に判断することにより、抜本的な処理を行った結果 △3,068億円となりました。

(b) 銀行勘定の不良債権処理額は 774億円と、前中間期比 103億円増加しました。
なお、信託勘定の不良債権処理額と一般貸倒引当金繰入額を加えた広義の与信関連費用は 920億円と、前中間期比 259億円の増加であります。

銀行勘定の不良債権処理の主な要因別内訳は、

- △ 新規倒産・業況悪化等による処理は約 370億円。
- △ 関係会社の適正化のための処理は 54億円。
- 不動産業を中心とした業務規制対象となる連結子会社の適正化を実質的に終了しました。
- △ (株)共同債権買取機構(CCPC)関連(注)の損失は 90億円。

(注)債権売却損失引当金繰入および確定二次損

CCPC向け貸出金は、「P. 6」にも記載のとおり、前中間期比 333億円減少の 149億円、引当率は 36%強上昇の 109%となっております。

- △ 最終処理を踏まえた幅広な追加引当等約 260億円です。

なお、当中間期に「債権放棄」を実施した先は1社で 330億円です。既引当金の取崩により損益への影響は(△)13億円です。

⑥「経常損益」、「当期損益」

以上により、経常損益は△3,598億円の損失、償却債権取立益(23億円)等の特別損益 22億円を加えた税引前中間損益は、前中間期比 3,841億円減少の△3,575億円、また、法人税等調整額が△1,370億円となったことにより、中間損益は△2,207億円の損失となりました。

(2) 平成13年度業績見込(単体) (ご参照 P. 18)

①「業務純益等(一般貸倒引当金繰入前)」

業務純益(一般貸倒引当金繰入前)は、日本トラスティ・サービス信託銀行への手数料支払を主因に受取手数料の減少や中間期の信託報酬減少の影響が見込まれますが、引き続き預貸金粗利鞘の改善を中心とした資金利益が堅調に推移することにより、前年度比微減の 1,144億円を予想しています。

②「与信関連費用」

与信関連費用は、引き続き最終処理を積極的に進めるため、下期 800億円の通期 1,709億円程度を見込んでいます。
具体的には、不良債権のバルクセール等を下期も積極的に実施するとともに、破綻懸念先のうち最終処理が見込まれる先のⅢ分類の全額引当(約240億円)も検討してまいります。

③「経常利益、当期利益」

以上より、経常損益は(△)3,200億円、当期損益は(△)1,950億円を見込んでおります。

[配当]

平成13年度の配当金は、平成13年12月12日に設立の株式会社大和銀ホールディングスにて普通株式については1株当たり 1円50銭、甲種第一回優先株式は1株当たり所定の 24円75銭、乙種第一回優先株式は1株当たり所定の 6円36銭の支払いを予定しています。

(3) 不良債権等の状況

① 「リスク管理債権」（ご参照 P8, 9）

リスク管理債権(銀行信託合算)は、3月末に比べ 915億円増加し、8, 854億円となりました。

勘定別残高では、銀行勘定 8, 678億円、信託勘定 176億円であります。

連結ベースでは、前期末比 2, 279億円増加の 8, 558億円となり、単体ベースに比べ 296億円の減少となります。

② 「金融再生法に基づく開示基準ベースの債権残高と保全率」（ご参照 P11, 12）

金融再生法基準(銀行信託合算)では、前期末に比べ 850億円増加の 8, 987億円となり担保・保証等と貸倒引当金を合算した保全率は、64. 81%と前期末比 △8. 73%となっております。

連結ベースでは、前期末比 2, 241億円増加の 8, 980億円で、単体ベースに比べ 6億円減少となります。

[開示債権の増加要因]

・ 要管理債権の増加

当中間期では、取引先に有利な約定条件の改定等を行った貸出金について、いわゆる「実質基準」(注)による選定を保守的に拡大したことによるものです。

(注)取引先に有利な約定条件の改定等をおこなった貸出金のうち、実質貸出期間に対応した一定の金利水準を確保できていない貸出金を要管理債権とする「形式基準」に対応して、その金利水準を確保している貸出金についても、客観的に見て再建または支援を図る目的で約定条件を改定していると判断されるものを要管理債権とする基準を「実質基準」と呼んでおります。当中間期においては、「実質基準」による選定を保守的に拡大したものです。

・ 連結ベースでの増加

単体ベースにおける要管理債権の増加に加え、業務規制対象子会社が適正化したことに伴い、中間期に連結対象外となったことによるものです。

このため、13年3月期には当該子会社向けの貸出金は連結消去されておりましたが、当中間期には連結消去が行われず、当該金額が連結ベースで増加したものです。

(単体ベースでは、引き続き開示債権として対応しております)

△ 金融再生法基準(銀信合算:連結ベース)の状況

(単位:億円)

	13／9期	増減	13／3期
金融再生法基準(連結):計	8,980	2,241	6,739
(連結消去前単純合計)	(9,600)	(832)	(8,768)
(連結間取引き消去)	(620)	(△ 1,409)	(2,028)

(4) 不良債権指標の状況

① 不良債権比率

平成13年9月期の不良債権比率(注)は8.42%と、前期末比1.03%の上昇となりました。

要管理債権の選定基準を拡大し、貸出条件緩和債権が増加したためであります。

(注)リスク管理債権／貸出金 × 100

(単体・銀行信託合算・部分直接償却実施後)

② 与信費用比率

平成13年9月期の与信費用比率(注)は0.85%となりました。

下期も引き続き不良債権処理を積極的に進めるため、前年度比0.16%上昇の1.60%を見込んでいます。

(注)不良債権処理額(一般貸倒引当金繰入を含む)／貸出金(前期末残高) × 100

(単体・銀行信託合算・部分直接償却実施後)

(5) オフバランス化の進捗状況 (ご参考 P. 7)

平成13年3月期のオフバランス化の対象債権残高 5,264億円は、上期中1,609億円減少の3,654億円、期中 736億円の新規発生により、平成13年9月期は前期末比 874億円減少の4,390億円となりました。

平成12年上期以前発生分の処理進捗率は54.1%、平成12年下期発生分の処理進捗率は32.6%となっています。

(6) 自己資本比率の状況 (ご参照 P. 4)

連結自己資本比率は、国内基準で 9.96%、前期末比 1.36%の低下であります。

Tier I 比率は、1.44%低下の 6.04%であります。

単体自己資本比率は 10.06%、Tier I 比率は 6.32%となっております。

以上

別表:①

1. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

① 有価証券

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部資本直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

② 「金銭の信託」中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法(評価差額を損益処理)
------------	----------------

(2) 評価損益

【連結】

(単位:百万円)

	平成13年9月末				平成13年3月末		
	評価損益	前期末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
			0	-		2	2
満期保有目的	0	△1	0	-	2	2	-
その他有価証券	△53,585	49,923	49,736	103,321	△103,508	85,624	189,132
合 計	△53,584	49,921	49,737	103,321	△103,506	85,626	189,132
株 式	△66,893	49,260	34,534	101,427	△116,153	66,847	183,000
債 券	11,458	△3,651	12,841	1,383	15,109	16,091	982
その他の有価証券	1,850	4,312	2,361	510	△2,462	2,687	5,150

(注1)「その他有価証券」の評価は、中間連結決算日の時価に基づいております。

(注2)平成13年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、△35,333百万円であります。

【単体】

(単位:百万円)

	平成13年9月末				平成13年3月末		
	評価損益	前期末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
			-	-		-	-
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関係会社株式	-	47,431	-	-	△47,431	-	47,431
その他有価証券	△52,296	49,513	48,571	100,867	△101,809	84,253	186,063
合 計	△52,296	96,944	48,571	100,867	△149,240	84,253	233,494
株 式	△65,626	96,277	33,369	98,995	△161,903	65,476	227,380
債 券	11,457	△3,649	12,840	1,383	15,107	16,089	982
その他の有価証券	1,872	4,317	2,361	488	△2,444	2,687	5,132

(注1)「その他有価証券」の評価は、中間決算日の時価に基づいております。

(注2)平成13年9月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、△32,580百万円であります。

(参考) 合同運用指定金銭信託の有価証券の評価損益

(単位:百万円)

	平成13年9月末			
	評価損益	前期比	評価益	評価損
			-	-
株 式	△6,944		3,202	10,147
合 計	△6,944		3,202	10,147

(注)元本補てん契約のある合同運用指定金銭信託で運用している有価証券について記載しております。

別表:②

2. 退職給付関連

(1) 退職給付債務残高

【単体】

(単位:百万円)

		13年9月期
退職給付債務残高(期首)	(A)	251,238
(割引率)		(3.50%)
年金資産時価総額(期首)	(B)	145,690
退職給付引当金(期首)	(C)	16,001
前払年金費用	(D)	△ 1,897
未償却部分:(E)	(A-B-C-D)	91,443
信託設定による処理額	(F)	-
要償却残額(期首):(G)	(E)-(F)	91,443
うち当中間期の償却額	(H)	4,960
要償却残額(当中間期末)	(G-H)	86,483

【参考:連結】

(単位:百万円)

	13年9月期
退職給付債務残高(期首)	278,537
うち未償却部分	100,780
信託設定による処理額	-
当中間期の償却額	5,332
要償却残額(当中間期末)	95,448

(2) 退職給付費用

【単体】

(単位:百万円)

	13年9月期
退職給付費用	8,602
勤務費用	2,523
利息費用	4,396
期待運用収益	3,278
会計基準変更時差異処理額	3,879
その他	1,080

【参考:連結】

(単位:百万円)

	13年9月期
退職給付費用	9,569

(3) 退職給付信託

【単体】

(単位:百万円)

退職給付信託設定日	平成13年11月1日
退職給付信託設定額	66,465
P/Lへの影響(信託設定益)	5,759

(単位:百万円)

2. 損益状況【単体】

	平成13年中間期	平成12年中間期	比較	増減率(%)
業務粗利益合計	133,019	132,856	162	0.1
国内業務粗利益	125,341	127,991	△ 2,649	△ 2.1
資金利益	88,185	88,675	△ 489	△ 0.6
信託報酬	18,315	26,011	△ 7,696	△ 29.6
(うち合同信託報酬)	3,417	10,505	△ 7,088	△ 67.5
<合同資金利益>	8,311	10,686	△ 2,375	△ 22.2
<合同証券五勘定>	△ 3,023	1,301	△ 4,325	△ 332.3
<合同不良債権処理額> (△)	(1,201)	(719)	(482)	(67.0)
(うちその他信託報酬)	14,897	15,506	△ 608	△ 3.9
手数料収支	13,333	14,538	△ 1,205	△ 8.3
特定取引収支	447	494	△ 47	△ 9.5
その他業務収支	5,060	△ 1,728	6,788	-
(うち国債等債券損益)	4,837	△ 980	5,818	-
国際業務粗利益	7,678	4,865	2,812	57.8
資金利益	1,249	1,382	△ 133	△ 9.7
手数料収支	862	862	△ 0	△ 0.1
特定取引収支	3,872	804	3,067	381.0
その他業務収支	1,694	1,814	△ 120	△ 6.6
(うち外国為替売買益)	1,555	2,762	△ 1,206	△ 43.7
一般貸倒引当金繰入 (△)	13,353	△ 1,693	15,047	-
経費(臨時処理分を除く) (△)	80,850	81,465	△ 615	△ 0.8
人件費 (△)	29,032	29,791	△ 758	△ 2.5
物件費 (△)	48,722	48,742	△ 19	△ 0.0
税金 (△)	3,095	2,931	163	5.6
業務純益	38,816	53,085	△ 14,269	△ 26.9
(実勢業務純益:<注1>)	53,371	52,111	1,260	2.4
(コア業務純益:<注2>)	48,533	53,091	△ 4,558	△ 8.6
臨時損益	△ 398,650	△ 32,784	△ 365,866	-
うち株式等損益	△ 306,825	36,245	△ 343,071	△ 946.5
株式等売却益	5,431	42,689	△ 37,257	△ 87.3
株式等売却損 (△)	4,171	2,033	2,138	105.1
株式等償却 (△)	308,084	4,409	303,675	6,887.1
うち不良債権処理額 (△)	77,495	67,109	10,385	15.5
貸出金償却 (△)	40,879	12,628	28,250	223.7
個別貸倒引当金純繰入 (△)	25,282	45,448	△ 20,165	△ 44.4
債権売却損失引当金繰入 (△)	4,597	8,338	△ 3,740	△ 44.9
特定債務者支援引当金繰入 (△)	-	-	-	-
債権放棄損 (△)	1,322	-	1,322	-
買取機構への債権売却損 (△)	4,387	334	4,052	1,211.4
特定海外債権引当勘定繰入 (△)	△ 90	△ 325	235	-
その他債権売却損 (△)	1,116	685	431	63.0
経常利益	△ 359,834	20,301	△ 380,135	△ 1,872.5
特別損益	2,238	6,234	△ 3,995	△ 64.1
うち動産不動産関連損益	△ 69	3,625	△ 3,694	△ 101.9
税引前利益	△ 357,595	26,535	△ 384,131	△ 1,447.6
法人税、住民税及び事業税 (△)	193	363	△ 170	△ 46.8
法人税等調整額 (△)	△ 137,017	22,025	△ 159,042	△ 722.1
中間純損益	△ 220,772	4,147	△ 224,919	△ 5,423.6

(注1)実勢業務純益は、信託勘定不良債権処理・一般貸倒引当金繰入を除いた業務純益であります。

(注2)コア業務純益は、国内債券五勘定収益・信託勘定不良債権処理・一般貸倒引当金繰入を除いた業務純益であります。

(注3)記載金額は百万円未満を切り捨てております。なお、比率は小数点以下第2位を切り捨てております。

3. 業務純益【単体】

(注)記載金額は単位未満を切り捨てております。 (単位:百万円)

	13／9期	前中間期比	12／9期	13／3期
業 務 純 益	38,816	△14,269	53,085	109,568
(信)不良債権償却前	40,017	△13,787	53,805	112,344
実 勢 業 務 純 益	53,371	1,260	52,111	117,685
<1人当たり(千円)>	7,805	649	7,156	16,856
コア業務純益	48,533	△4,558	53,091	111,205
<1人当たり(千円)>	7,098	△193	7,291	15,927
職 員 数 (人)	6,838	△444	7,282	6,982

(注1)実勢業務純益=(信)不良債権償却前+一般貸倒引当金繰入

(注2)コア業務純益=(信)不良債権償却前+一般貸倒引当金繰入-国内債券五勘定収益

(注3)職員数には出向者を含んでおります。

4. 資金粗利鞘【単体】

(注)比率は小数第3位以下を切り捨てております。

(国内業務部門)

(単位:%)

	13／9期	前中間期比	12／9期	13／3期
資 金 粗 利 鞘	1.33	△ 0.05	1.39	1.33
資 金 運 用 利 回	1.63	△ 0.15	1.79	1.77
うち 貸 出 利 回	1.98	△ 0.00	1.99	2.02
うち 有 価 証 券 利 回	0.66	△ 0.57	1.24	1.04
資 金 調 達 利 回	0.29	△ 0.09	0.39	0.44
うち 預 金 N C D 利 回	0.20	△ 0.05	0.26	0.31
うち 外 部 負 債 利 回	1.21	△ 0.44	1.66	1.65
預 貸 金 粗 利 鞘	1.78	0.05	1.72	1.70

(注) 当行は信託併営のため、信託業務にかかる経費が原価に加わり他行との比較が困難であり、経費を含まない資金粗利鞘で表示しております。

5. 有価証券関係損益【単体】

(注)記載金額は単位未満を切り捨てております。

(単位:百万円)

	13／9期	前中間期比	12／9期	13／3期
国 内 債 券 五 勘 定	4,837	5,818	△ 980	6,480
売 却 益	5,837	4,801	1,035	11,072
償 還 益	0	△ 38	39	50
売 却 損	999	△ 568	1,567	3,916
償 還 損	-	-	-	-
償 却	-	△ 487	487	727
株 式 三 勘 定	△ 306,825	△ 343,071	36,245	31,091
売 却 益	5,431	△ 37,257	42,689	46,496
売 却 損	4,171	2,138	2,033	4,576
償 却	308,084	303,675	4,409	10,829

6. 自己資本比率

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てております。また、比率は小数点以下第3位を切り捨てております。

【連結】

	(国内基準) 12年9月期 (実績)	(国内基準) 13年3月期 (実績)	(国内基準) 13年9月期 (実績)	13／3末比	12／9末比
自己資本比率	11.84%	11.33%	9.96%	△ 1.36%	△ 1.87%
Tier I 比率	7.85%	7.49%	6.04%	△ 1.44%	△ 1.80%
自己資本額	13,028	12,621	10,737	△ 1,883	△ 2,291
Tier I	8,634	8,336	6,510	△ 1,826	△ 2,124
Tier II	5,008	4,905	4,869	△ 35	△ 138
(うち有価証券含み益)	-	-	-	-	-
(うち土地再評価差額金)	-	-	-	-	-
(うち劣後債務残高)	4,342	4,209	4,196	△ 13	△ 146
控除項目(△)	613	621	642	21	28
リスクアセット	109,950	111,299	107,697	△ 3,601	△ 2,253
(為替:円／1\$)	108.00	123.90	119.35	△ 4.55	11.35

【単体】

	(国内基準) 12年9月期 (実績)	(国内基準) 13年3月期 (実績)	(国内基準) 13年9月期 (実績)	13／3末比	12／9末比
自己資本比率	12.55%	12.00%	10.06%	△ 1.93%	△ 2.48%
Tier I 比率	8.65%	8.43%	6.32%	△ 2.11%	△ 2.32%
自己資本額	13,657	13,150	10,679	△ 2,470	△ 2,978
Tier I	9,419	9,244	6,711	△ 2,533	△ 2,708
Tier II	4,938	4,873	4,859	△ 14	△ 79
(うち有価証券含み益)	-	-	-	-	-
(うち土地再評価差額金)	-	-	-	-	-
(うち劣後債務残高)	4,342	4,209	4,196	△ 13	△ 146
控除項目(△)	700	968	890	△ 77	190
リスクアセット	108,822	109,543	106,083	△ 3,460	△ 2,738

7. ROE・ROA等【単体】

(注)比率は小数点以下第3位を切り捨てております。

(単位:%)

	13年9月期	前中間期比	12年9月期	13年3月期
ROE(業務純益)	15.36	△ 4.06	19.42	20.15
ROE(実勢業務純益)	21.12	2.07	19.05	21.71
ROE(コア業務純益)	19.20	△ 0.21	19.42	20.47
ROE(当期利益)	△ 87.37	△ 88.08	0.70	△ 2.99
ROA(業務純益)	0.54	△ 0.20	0.74	0.78
ROA(実勢業務純益)	0.74	0.01	0.73	0.83
ROA(コア業務純益)	0.68	△ 0.06	0.74	0.79
ROA(当期利益)	△ 3.09	△ 3.15	0.05	△ 0.07
OHR(経費／業務粗利益)	60.78	△ 0.53	61.31	58.46

$$\text{◎算出式: ROE} = \frac{\text{(業務純益} < \text{当期利益} > - \text{優先株式配当金})}{\text{株主資本平残} - \text{優先株式数平残} \times \text{発行価格}}$$

$$\text{◎算出式: ROA} = \frac{\text{業務純益} < \text{当期利益} >}{\text{総資産平残} - \text{支払承諾見返平残} - \text{繰延税金資産平残}}$$

II. 不良債権処理の状況

1. 不良債権の処理額

(注1)記載金額は単位未満を切り捨てております。

(注2)信託勘定は「元本補てん契約のある信託」であります。

【単体】

(単位:百万円)

	13年度中間期			12年度中間期			12年度		
	銀行勘定	信託勘定	合計	銀行勘定	信託勘定	合計	銀行勘定	信託勘定	合計
	貸出金償却	40,879	1,154	42,033	12,628	719	13,348	77,556	1,454
個別貸倒引当金純繰入	25,282	-	25,282	45,448	-	45,448	51,025	-	51,025
特定債務者支援引当金繰入	-	-	-	-	-	-	-	-	-
債権放棄損	1,322	-	1,322	-	-	-	-	-	-
共同債権買取機構関連損失	8,984	47	9,032	8,672	-	8,672	14,326	1,321	15,648
(債権売却損失引当金繰入)	4,597	-	4,597	8,338	-	8,338	10,663	-	10,663
(買取機構への債権売却損)	4,387	47	4,434	334	-	334	3,662	1,321	4,984
特定海外債権引当勘定繰入	△90	-	△90	△325	-	△325	△508	-	△508
その他債権売却損	1,116	-	1,116	685	-	685	2,636	-	2,636
処理額:小計	77,495	1,201	78,696	67,109	719	67,828	145,036	2,775	147,812
(うち関係会社向け)	5,410	-	5,410	12,380	-	12,380	22,413	-	22,413
一般貸倒引当金繰入	13,353	-	13,353	△1,693	-	△1,693	5,340	-	5,340
処理額:合計	90,848	1,201	92,049	65,415	719	66,134	150,377	2,775	153,153

【連結】

(単位:百万円)

	13年度中間期			12年度中間期			12年度		
	銀行勘定	信託勘定	合計	銀行勘定	信託勘定	合計	銀行勘定	信託勘定	合計
	貸出金償却	41,750	1,154	42,905	24,514	719	25,233	86,766	1,454
個別貸倒引当金純繰入	21,328	-	21,328	31,903	-	31,903	40,091	-	40,091
特定債務者支援引当金繰入	-	-	-	-	-	-	-	-	-
債権放棄損	-	-	-	-	-	-	-	-	-
共同債権買取機構関連損失	8,984	47	9,032	8,672	-	8,672	14,326	1,321	15,648
(債権売却損失引当金繰入)	4,597	-	4,597	8,338	-	8,338	10,663	-	10,663
(買取機構への債権売却損)	4,387	47	4,434	334	-	334	3,662	1,321	4,984
特定海外債権引当勘定繰入	△133	-	△133	△450	-	△450	△518	-	△518
その他債権売却損	1,116	-	1,116	685	-	685	2,636	-	2,636
処理額:小計	73,047	1,201	74,248	65,324	719	66,044	143,302	2,775	146,078
一般貸倒引当金繰入	13,675	-	13,675	△2,452	-	△2,452	6,577	-	6,577
処理額:合計	86,722	1,201	87,924	62,872	719	63,591	149,880	2,775	152,655

2. 共同債権買取機構(CCPC)向け貸出金および引当金

(注1)記載金額は単位未満を切り捨てております。また、比率は小数点以下第3位を切り捨てております。

(注2)バックファイナンス残高には、未収利息相当額を含んでおりません。

(単位:百万円)

	13／9期	13／3末比	12／9末比	13／3期	12／9期
バックファイナンス残高	14,917	△ 14,727	△ 33,393	29,644	48,310
債権売却損失引当金	16,314	△ 5,886	△ 19,002	22,201	35,317
引当率(%)	109.36	34.47	36.26	74.89	73.10

3. 不良債権等売却の実績

(注)記載金額は単位未満を切り捨てております。

【単体】

(単位:百万円)

	13／9期	13／3期	12／9期
売却債権額	76,683	108,594	40,327
ネット損益	△ 894	145	414

4. 債権放棄額

(注1)更生計画等、法的手続きに基づく債権放棄は除いております。

(注2)記載金額は単位未満を切り捨てております。

【単体】

(単位:百万円)

	13／9期	13／3期	12／9期
債権放棄先:件数	1	2	-
債権放棄額	33,065	30,458	-
ネット損益	△ 1,322	-	-

5. 不良債権のオフバランス化の実績 【単体】

1. 12年度上期以前分

(1) 破綻懸念先以下(金融再生法基準)の債権残高

(単位:億円)

	12年度上期末	12年度下期末	13年度上期末	増減	
破産更生等債権	1,665	1,525	1,084		△440
危険債権	5,361	3,072	2,119		△953
合計	7,026	4,598	A	3,204	B
					△1,393

(2) オフバランス化の実績

(単位:億円)

	13年度上期
清算型処理(▲)	77
再建型処理(▲)	368
再建型処理に伴う業況改善(▲)	49
債権流動化(▲)	729
直接償却(▲)	△187
その他(▲)	355
回収・返済(▲)	352
業況改善(▲)	2
合計	B
	1,393

(注)「再建型処理に伴う業況改善」は13年3月期の公表においては、「その他」に計上しておりました。

2. 12年度下期発生分

(1) 破綻懸念先以下(金融再生法基準)の債権残高

(単位:億円)

	12年度下期末	13年度上期末	増減	
破産更生等債権	217	142		△74
危険債権	448	307		△141
合計	665	C	449	D
				△216

(2) オフバランス化の実績

(単位:億円)

	13年度上期
清算型処理(▲)	0
再建型処理(▲)	5
再建型処理に伴う業況改善(▲)	–
債権流動化(▲)	–
直接償却(▲)	50
その他(▲)	159
回収・返済(▲)	127
業況改善(▲)	31
合計	D
	216

3. 13年度上期発生分

破綻懸念先以下(金融再生法基準)の債権残高

(単位:億円)

	13年度上期末
破産更生等債権	244
危険債権	491
合計	E
	736

(参考) 13年度上期末の破綻懸念先以下の債権残高

(単位:億円)

	13年度上期末残高
破産更生等債権	1,472
危険債権	2,918
合計	A+C+E
	4,390

III. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

(注1)破綻先債権、延滞債権、3ヵ月以上延滞債権、貸出条件緩和債権の定義は、中間貸借対照表注記20、

21および22をご参照下さい。

(注2)信託勘定は「元本補てん契約のある信託」であります。

(注3)記載金額は単位未満を切り捨てております。また、比率は小数点以下第3位を切り捨てております。

部分直接償却実施後

【単体】

(単位:百万円)

	13／9期	13／3期比	12／9期比	13／3期	12／9期
破綻先債権	81,759	△ 15,968	△ 6,270	97,728	88,030
銀行勘定	80,306	△ 15,742	△ 5,331	96,048	85,638
信託勘定	1,453	△ 226	△ 939	1,679	2,392
延滞債権	344,003	△ 64,827	△ 244,077	408,830	588,080
銀行勘定	334,538	△ 62,619	△ 241,858	397,158	576,397
信託勘定	9,464	△ 2,207	△ 2,218	11,672	11,682
3ヵ月以上延滞債権	15,492	△ 6,399	△ 3,212	21,891	18,704
銀行勘定	13,635	△ 6,496	△ 2,769	20,131	16,404
信託勘定	1,857	97	△ 442	1,759	2,299
貸出条件緩和債権	444,207	178,772	152,054	265,435	292,153
銀行勘定	439,378	177,038	150,001	262,339	289,377
信託勘定	4,829	1,733	2,053	3,095	2,775
開示債権合計	885,463	91,577	△ 101,505	793,886	986,968
(うち関係会社向け)	59,412	△ 138,550	△ 242,701	197,963	302,114
銀行勘定	867,858	92,180	△ 99,958	775,678	967,817
信託勘定	17,605	△ 602	△ 1,546	18,207	19,151

◇貸出金残高(末残)

(単位:百万円)

	13／9期	13／3期比	12／9期比	13／3期	12／9期
合算貸出金	10,508,207	△ 223,101	△ 190,777	10,731,309	10,698,985
銀行勘定	10,020,878	△ 184,917	△ 99,208	10,205,796	10,120,087
信託勘定	487,328	△ 38,184	△ 91,569	525,513	578,898

◇貸出金残高比

(単位:%)

	13／9期	13／3期比	12／9期比	13／3期	12／9期
破綻先債権	0.77	△ 0.13	△ 0.04	0.91	0.82
銀行勘定	0.80	△ 0.13	△ 0.04	0.94	0.84
信託勘定	0.29	△ 0.02	△ 0.11	0.31	0.41
延滞債権	3.27	△ 0.53	△ 2.22	3.80	5.49
銀行勘定	3.33	△ 0.55	△ 2.35	3.89	5.69
信託勘定	1.94	△ 0.27	△ 0.07	2.22	2.01
3ヵ月以上延滞債権	0.14	△ 0.05	△ 0.02	0.20	0.17
銀行勘定	0.13	△ 0.06	△ 0.02	0.19	0.16
信託勘定	0.38	0.04	△ 0.01	0.33	0.39
貸出条件緩和債権	4.22	1.75	1.49	2.47	2.73
銀行勘定	4.38	1.81	1.52	2.57	2.85
信託勘定	0.99	0.40	0.51	0.58	0.47
開示債権合計	8.42	1.02	△ 0.79	7.39	9.22
(うち関係会社向け)	0.56	△ 1.27	△ 2.25	1.84	2.82
銀行勘定	8.66	1.06	△ 0.90	7.60	9.56
信託勘定	3.61	0.14	0.30	3.46	3.30

部分直接償却実施後

【連結】

(単位:百万円)

	13／9期	13／3期比	12／9期比	13／3期	12／9期
破綻先債権	82,117	△ 17,375	△ 8,052	99,492	90,170
銀行勘定	80,663	△ 17,149	△ 7,113	97,813	87,777
信託勘定	1,453	△ 226	△ 939	1,679	2,392
延滞債権	298,246	48,186	△ 106,373	250,060	404,620
銀行勘定	288,782	50,394	△ 104,154	238,387	392,937
信託勘定	9,464	△ 2,207	△ 2,218	11,672	11,682
3カ月以上延滞債権	18,426	△ 7,253	△ 6,666	25,680	25,092
銀行勘定	16,568	△ 7,351	△ 6,223	23,920	22,792
信託勘定	1,857	97	△ 442	1,759	2,299
貸出条件緩和債権	457,029	204,408	249,275	252,620	207,753
銀行勘定	452,199	202,674	247,222	249,525	204,977
信託勘定	4,829	1,733	2,053	3,095	2,775
開示債権合計	855,819	227,965	128,183	627,854	727,636
(単体比)	△ 29,644	136,388	229,688	△ 166,032	△ 259,332
銀行勘定	838,214	228,568	129,729	609,646	708,485
信託勘定	17,605	△ 602	△ 1,546	18,207	19,151

◇貸出金残高(末残)

(単位:百万円)

	13／9期	13／3期比	12／9期比	13／3期	12／9期
合算貸出金	10,478,926	△ 7,360	41,246	10,486,287	10,437,679
銀行勘定	9,991,597	30,824	132,815	9,960,773	9,858,781
信託勘定	487,328	△ 38,184	△ 91,569	525,513	578,898

◇貸出金残高比

(単位:%)

	13／9期	13／3期比	12／9期比	13／3期	12／9期
破綻先債権	0.78	△ 0.16	△ 0.08	0.94	0.86
銀行勘定	0.80	△ 0.17	△ 0.08	0.98	0.89
信託勘定	0.29	△ 0.02	△ 0.11	0.31	0.41
延滞債権	2.84	0.46	△ 1.03	2.38	3.87
銀行勘定	2.89	0.49	△ 1.09	2.39	3.98
信託勘定	1.94	△ 0.27	△ 0.07	2.22	2.01
3カ月以上延滞債権	0.17	△ 0.06	△ 0.06	0.24	0.24
銀行勘定	0.16	△ 0.07	△ 0.06	0.24	0.23
信託勘定	0.38	0.04	△ 0.01	0.33	0.39
貸出条件緩和債権	4.36	1.95	2.37	2.40	1.99
銀行勘定	4.52	2.02	2.44	2.50	2.07
信託勘定	0.99	0.40	0.51	0.58	0.47
開示債権合計	8.16	2.17	1.19	5.98	6.97
銀行勘定	8.38	2.26	1.20	6.12	7.18
信託勘定	3.61	0.14	0.30	3.46	3.30

2. 貸倒引当金等の状況

(注1)信託勘定は「元本補てん契約のある信託」であります。

(注2)記載金額は単位未満を切り捨てております。

【単体】

	13／9期	13／3末比	12／9末比	13／3期	12／9期
貸 倒 引 当 金	190,252	△ 22,522	△ 20,948	212,774	211,200
一般貸倒引当金	79,993	13,353	20,388	66,640	59,605
個別貸倒引当金	108,236	△ 35,784	△ 41,062	144,020	149,298
うち有税分	96,684	△ 37,138	△ 42,518	133,822	139,202
特定海外債権引当勘定	2,022	△ 90	△ 273	2,113	2,296
特定債務者支援引当金	-	△ 24,662	△ 55,096	24,662	55,096
(信)債権償却準備金	1,469	△ 145	△ 312	1,614	1,781
合 計	191,721	△ 47,329	△ 76,356	239,050	268,078

(単位:百万円)

部分直接償却額	307,461	7,201	△ 66	300,260	307,528
うち破綻先債権	189,706	21,413	24,539	168,293	165,167
うち延滞債権	117,754	△ 14,212	△ 24,606	131,966	142,360

【連結】

	13／9期	13／3末比	12／9末比	13／3期	12／9期
貸 倒 引 当 金	202,386	10,050	6,880	192,336	195,505
一般貸倒引当金	92,601	19,141	26,053	73,460	66,547
個別貸倒引当金	108,546	△ 8,957	△ 18,971	117,503	127,518
特定海外債権引当勘定	1,238	△ 133	△ 201	1,372	1,439
特定債務者支援引当金	-	-	△ 30,434	-	30,434
(信)債権償却準備金	1,469	△ 145	△ 312	1,614	1,781
合 計	203,855	9,905	△ 23,865	193,950	227,721

(単位:百万円)

部分直接償却額	411,543	△ 65,513	△ 119,119	477,057	530,662
破産更生債権	411,543	△ 65,513	△ 119,119	477,057	530,662

3. リスク管理債権に対する引当率

(注1)信託勘定は「元本補てん契約のある信託」であります。

(注2)記載金額は単位未満を切り捨てております。また、比率は小数点以下第3位を切り捨てております。

【単体】

(銀行信託合算)	13／9期	13／3末比	12／9末比	13／3期	12／9期
部分直接償却前	41.84	△ 7.44	△ 2.62	49.29	44.46
部分直接償却後	21.65	△ 8.45	△ 5.50	30.11	27.16

(銀行勘定)

(銀行勘定)	13／9期	13／3末比	12／9末比	13／3期	12／9期
部分直接償却前	42.34	△ 7.62	△ 2.64	49.97	44.99
部分直接償却後	21.92	△ 8.68	△ 5.59	30.61	27.51

【連結】

(銀行信託合算)	13／9期	13／3末比	12／9末比	13／3期	12／9期
部分直接償却前	48.55	△ 12.17	△ 11.71	60.72	60.27
部分直接償却後	23.81	△ 7.07	△ 7.47	30.89	31.29

(銀行勘定)

(銀行勘定)	13／9期	13／3末比	12／9末比	13／3期	12／9期
部分直接償却前	49.12	△ 12.47	△ 11.93	61.59	61.05
部分直接償却後	24.14	△ 7.40	△ 7.74	31.54	31.89

4. 金融再生法による開示債権および保全状況

(注1)保全率は「引当・担保等」で保全されている率であります。

(注2)信託勘定は「元本補てん契約のある信託」であります。

(注3)記載金額は単位未満を切り捨てております。また、比率は小数点以下第3位を切り捨てております。

部分直接償却実施後

【単体】

(平成13年9月末現在)

(単位:百万円、%)

	合算	うち銀行	うち信託	引当・担保等	(うち引当金)	保全率
開示債権計	898,793	881,188	17,605	582,572	156,538	64.81
破産更生債権	147,227	141,893	5,333	147,227	33,709	100.00
危険債権	291,865	286,281	5,584	259,532	75,889	88.92
要管理債権	459,700	453,013	6,687	175,813	46,939	38.24
正常債権	10,387,459	9,917,735	469,723	***	41,630	***
合計	11,286,253	10,798,924	487,328	***	198,169	***
部分直接償却前	1,206,255	1,188,650	17,605	890,034	464,000	73.78

(増減)

(単位:百万円、%)

	合算	うち銀行	うち信託	引当・担保等	(うち引当金)	保全率
開示債権計	85,022	85,625	△ 602	△ 15,943	△ 37,857	△ 8.73
破産更生債権	△ 27,042	△ 25,327	△ 1,714	△ 27,042	△ 14,623	-
危険債権	△ 60,307	△ 59,588	△ 719	△ 55,064	△ 45,798	△ 0.40
要管理債権	172,373	170,541	1,831	66,164	22,563	0.08
正常債権	△ 384,302	△ 346,720	△ 37,581	***	△ 13,722	***
合計	△ 299,279	△ 261,095	△ 38,184	***	△ 51,579	***
部分直接償却前	92,224	92,826	△ 602	△ 8,742	△ 30,656	△ 6.89

(平成13年3月末現在)

(単位:百万円、%)

	合算	うち銀行	うち信託	引当・担保等	(うち引当金)	保全率
開示債権計	813,770	795,562	18,207	598,516	194,396	73.54
破産更生債権	174,270	167,221	7,048	174,270	48,333	100.00
危険債権	352,173	345,869	6,303	314,597	121,688	89.33
要管理債権	287,327	282,471	4,855	109,649	24,375	38.16
正常債権	10,771,761	10,264,456	507,305	***	55,353	***
合計	11,585,532	11,060,019	525,513	***	249,749	***
部分直接償却前	1,114,031	1,095,823	18,207	898,776	494,656	80.67

5. 自己査定の状況(単体)

(単位:億円)

自己査定

分類債権

債務者区分

非分類

II分類

III分類

IV分類

保全状況

金融再生法に基づく保全率

破綻先／
実質破綻先
(合計 1,472)銀) 603
信) 4
計) 607銀) 815
信) 48
計) 864引当率
100%

直接償却

破綻懸念先
(合計 2,918)銀) 1,253
信) 5
計) 1,258銀) 1,286
信) 50
計) 1,336銀) 322
信) 0
計) 323(除く関連会社)
銀) 240
信) 0
計) 240破綻懸念先
(除く関連会社)
(合計 1,626)銀) 919
信) 5
計) 924銀) 410
信) 50
計) 460引当率
69.7%引当金
(337)
担保／保証
(1,135)破産更生債権
及びこれらに
準じる債権
100%要
注
要管理先
(合計 6,893)銀) 1,229
信) 15
計) 1,244銀) 5,573
信) 75
計) 5,648引当金
(469)
担保／保証
(1,288)要管理債権
38.2%意
先
その他の
要注意先
(合計 18,898)銀) 10,116
信) 184
計) 10,301銀) 8,083
信) 514
計) 8,597要管理債権
銀) 4,530
信) 66
計) 4,597正常先
(合計 82,679)銀) 78,705
信) 3,974
計) 82,679全体の保全率
64.8%合 計
112,862非分類
96,091II分類
16,447III分類
323IV分類
—

6. 金融再生法基準による開示債権および引当率

(注1)信託勘定は「元本補てん契約のある信託」であります。

(注2)記載金額は単位未満を切り捨てております。また、比率は小数点以下第3位を切り捨てております。

部分直接償却実施後

【連結】

(平成13年9月末現在)

(単位:百万円、%)

	合算	うち銀行	うち信託
開示債権計 : A	898,099	880,494	17,605
破産更生債権	177,448	172,114	5,333
危険債権	245,196	239,611	5,584
要管理債権	475,455	468,768	6,687
正常債権	10,249,139	9,779,415	469,723
合計	11,147,238	10,659,909	487,328

連結貸倒引当金 : B	203,855
部分直接償却前	615,399
引当率(B/A)	22.69
部分直接償却前	46.98

開示債権: 単体比 △ 693

(増 減)

(単位:百万円、%)

	合算	うち銀行	うち信託
開示債権計 : A	224,105	224,708	△ 602
破産更生債権	△ 25,659	△ 23,944	△ 1,714
危険債権	52,610	53,329	△ 719
要管理債権	197,154	195,323	1,831
正常債権	△ 270,365	△ 232,784	△ 37,581
合計	△ 46,260	△ 8,075	△ 38,184

連結貸倒引当金 : B	9,905
部分直接償却前	△ 55,608
引当率(B/A)	△ 6.07
部分直接償却前	△ 11.30

開示債権: 単体比 139,082

(平成13年3月末現在)

(単位:百万円、%)

	合算	うち銀行	うち信託
開示債権計 : A	673,994	655,786	18,207
破産更生債権	203,107	196,058	7,048
危険債権	192,586	186,282	6,303
要管理債権	278,301	273,445	4,855
正常債権	10,519,504	10,012,199	507,305
合計	11,193,499	10,667,985	525,513

連結貸倒引当金 : B	193,950
部分直接償却前	671,008
引当率(B/A)	28.77
部分直接償却前	58.29

開示債権: 単体比 △ 139,776

7. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(注1)特別国際金融取引勘定を除いております。

(注2)信託勘定は全信託です。

(注3)記載金額は単位未満を切り捨てております。

(銀行信託合算)

(単位:百万円)

	13年9月末	13／3末比	12／9末比	13年3月末	12年9月末
国 内 店 分	10,497,929	△ 218,273	△ 239,099	10,716,203	10,737,029
製 造 業	1,632,618	△ 8,009	16,612	1,640,627	1,616,005
農 業	11,940	△ 270	△ 344	12,211	12,285
林 業	1,921	361	971	1,560	950
漁 業	1,739	235	184	1,503	1,554
鉱 業	3,688	△ 290	△ 569	3,979	4,257
建 設 業	659,258	△ 14,446	△ 30,167	673,705	689,426
電 气・ガス・熱供給・水道業	63,416	△ 4,670	△ 9,224	68,086	72,640
運 輸・通 信 業	332,279	3,937	673	328,342	331,605
卸 売・小 売 業、飲 食 店	1,743,632	△ 24,828	10,610	1,768,461	1,733,022
金 融・保 険 業	843,097	△ 32,010	△ 136,433	875,108	979,530
不 動 産 業	2,102,290	△ 21,460	△ 16,531	2,123,751	2,118,822
サ 一 ビ ス 業	1,008,659	△ 12,035	21,660	1,020,694	986,998
地 方 公 共 団 体	193,297	△ 45,504	7,301	238,802	185,995
そ の 他	1,900,089	△ 59,279	△ 103,844	1,959,369	2,003,933

②業種別リスク管理債権【単体】

(注1)国内店ペースです。

(注2)信託勘定は「元本補てん契約のある信託」です。

(注3)記載金額は単位未満を切り捨てております。

(銀行信託合算)

(単位:百万円)

	13年9月末	13／3末比	12／9末比	13年3月末	12年9月末
国 内 店 分	876,268	85,203	△ 90,520	791,064	966,789
製 造 業	93,490	13,064	3,606	80,426	89,883
農 業	189	△ 133	△ 256	323	446
林 業	—	—	—	—	—
漁 業	57	—	△ 2	57	60
鉱 業	148	119	119	28	29
建 設 業	125,908	13,177	△ 26,855	112,730	152,763
電 气・ガス・熱供給・水道業	49	21	△ 1	27	51
運 輸・通 信 業	19,858	5,806	6,708	14,051	13,150
卸 売・小 売 業、飲 食 店	121,228	16,124	2,175	105,103	119,053
金 融・保 険 業	66,862	△ 51,861	△ 63,014	118,724	129,877
不 動 産 業	306,302	102,342	△ 8,836	203,959	315,138
サ 一 ビ ス 業	73,007	8,624	4,257	64,382	68,749
地 方 公 共 団 体	—	—	—	—	—
そ の 他	69,165	△ 22,083	△ 8,420	91,249	77,586

③中小企業等向け貸出および同比率【単体】

(注1)信託勘定は全信託です。

(注2)比率は小数点以下第3位を切り捨てております。

(銀行信託合算)

(単位:百万円、%)

	13年9月期	13／3比	12／9比	13年3月期	12年9月期
中小企業等向け貸出額	7,672,950	△ 173,992	△ 85,389	7,846,942	7,758,339
中小企業等貸出比率	73.09	△ 0.13	0.83	73.22	72.25

貸出額には、特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

④消費者ローン残高【単体】

(注1)信託勘定は全信託です。

(注2)記載金額は単位未満を切り捨てております。

(銀行信託合算)

(単位:百万円)

	13年9月期	13／3比	12／9比	13年3月期	12年9月期
消費者ローン残高	2,017,254	△ 17,895	△ 58,789	2,035,149	2,076,043
うち住宅ローン残高	1,791,179	△ 7,248	△ 46,868	1,798,427	1,838,047
うちその他ローン残高	226,075	△ 10,647	△ 11,921	236,722	237,996

8. 国別貸出状況等

(注1)計数は当行本支店の計数であります。

(注2)換算:各期末東京TTMによっております。

(注3)記載金額は単位未満を切り捨てております。

①特定海外債権残高

【単体】

(単位:百万円、ヶ国)

	13年9月末	13／3末比	12／9末比	13年3月末	12年9月末
債 権 額	34,756	△ 3,606	△ 4,537	38,362	39,293
対 象 国 数	4	-	△ 1	4	5

②アジア向け貸出金

【単体】

(単位:百万円)

	13年9月末	13／3末比	12／9末比	13年3月末	12年9月末
合 計	71,743	△ 10,474	△ 10,028	82,217	81,771
うちリスク管理債権	21,560	3,147	1,354	18,413	20,205
中 国	8,316	△ 1,742	△ 1,701	10,059	10,018
うちリスク管理債権	4,819	1,132	1,394	3,687	3,425
香 港	20,925	△ 4,480	△ 5,439	25,406	26,365
うちリスク管理債権	12,358	379	△ 1,322	11,979	13,681
イン ド ネ シ ア	32,711	△ 2,961	△ 771	35,672	33,482
うちリスク管理債権	89	△ 1,933	△ 1,950	2,022	2,039
韓 国	1,068	△ 244	△ 1,298	1,312	2,366
うちリスク管理債権	352	△ 80	△ 79	433	432
シ ン ガ ポ ー ル	2,183	△ 524	△ 420	2,707	2,604
うちリスク管理債権	-	-	△ 123	-	123
タ イ	4,494	△ 256	41	4,750	4,452
うちリスク管理債権	3,939	3,939	3,939	-	-
そ の 他	2,042	△ 265	△ 439	2,308	2,482
うちリスク管理債権	-	△ 289	△ 504	289	504

③中南米主要諸国向け貸出金

【単体】

(単位:百万円)

	13年9月末	13／3末比	12／9末比	13年3月末	12年9月末
合 計	78	△ 224	△ 377	303	456
うちリスク管理債権	1	-	-	1	1
ブ ラ ジ 尔	37	△ 2	△ 4	39	41
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-
エ ク ア ド ル	1	-	-	1	1
うちリスク管理債権	1	-	-	1	1
コ ロ ン ビ ア	-	△ 215	△ 323	215	323
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-
チ リ	39	△ 6	△ 5	46	44
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-
メ キ シ コ	-	-	△ 44	-	44
うちリスク管理債権	-	-	-	-	-

9. 預金・貸出金等の状況【単体】

(注1)流動性預金＝当座預金＋普通預金＋貯蓄預金＋通知預金＋別段預金＋納税準備預金

(注2)定期性預金＝定期預金

(注3)信託勘定は「元本補てん契約のある信託」であります。

(注4)記載金額は単位未満を切り捨てております。

<期中平均残高>

(単位:百万円)

	13年9月期	13／3期比	12／9期比	13年3月期	12年9月期
預 金	9,629,203	△ 1,015,021	△ 1,011,514	10,644,224	10,640,717
国 内 業 務 部 門	9,445,658	△ 959,571	△ 947,632	10,405,229	10,393,290
(うち流動性預金)	4,151,042	485,850	306,200	3,665,192	3,844,842
(うち定期性預金)	5,294,616	△ 1,445,421	△ 1,253,832	6,740,037	6,548,448
国 際 業 務 部 門	183,544	△ 55,451	△ 63,882	238,995	247,426
讓 渡 性 預 金	2,030,111	1,245,322	1,267,719	784,789	762,392
国 内 業 務 部 門	2,030,111	1,245,322	1,267,719	784,789	762,392
貸 出 金	9,864,023	37,176	98,193	9,826,847	9,765,830
国 内 業 務 部 門	9,671,727	51,907	120,085	9,619,820	9,551,642
国 際 業 務 部 門	192,296	△ 14,730	△ 21,891	207,026	214,187
信 託 元 本	949,664	△ 234,888	△ 314,332	1,184,552	1,263,996
信 託 貸 出 金	508,485	△ 74,886	△ 102,362	583,371	610,847

<期末残高>

(単位:百万円)

	13年9月期	13／3期比	12／9期比	13年3月期	12年9月期
預 金	9,723,374	264,597	△ 1,303,387	9,458,777	11,026,761
国 内 業 務 部 門	9,529,426	241,185	△ 1,250,943	9,288,241	10,780,369
(うち流動性預金)	4,362,914	398,665	589,728	3,964,249	3,773,186
(うち定期性預金)	5,166,511	△ 157,481	△ 1,840,672	5,323,992	7,007,183
国 際 業 務 部 門	193,947	23,412	△ 52,445	170,535	246,392
讓 渡 性 預 金	1,957,042	△ 556,584	1,321,343	2,513,626	635,699
国 内 業 務 部 門	1,957,042	△ 556,584	1,321,343	2,513,626	635,699
貸 出 金	10,020,878	△ 184,918	△ 99,209	10,205,796	10,120,087
国 内 業 務 部 門	9,856,649	△ 147,650	△ 59,592	10,004,299	9,916,241
国 際 業 務 部 門	164,229	△ 37,267	△ 39,616	201,496	203,845
信 託 元 本	903,554	△ 93,231	△ 311,949	996,785	1,215,503
信 託 貸 出 金	487,328	△ 38,185	△ 91,570	525,513	578,898

*個人・法人別預金残高の状況(期末残高)

(銀行勘定)

(注)国内店計数

(単位:百万円)

	13年9月期	13／3期比	12／9期比	13年3月期	12年9月期
個 人 預 金 (計)	4,880,690	21,783	308,545	4,858,907	4,572,144
流 動 性 預 金	1,830,757	45,800	174,931	1,784,957	1,655,825
固 定 預 金	2,960,547	△ 36,797	164,446	2,997,344	2,796,100
外 貨 預 金	89,386	12,780	△ 30,833	76,606	120,219
法 人 預 金 (計)	4,751,955	277,253	△ 1,597,397	4,474,702	6,349,352
流 動 性 預 金	2,443,700	375,728	426,921	2,067,972	2,016,778
固 定 預 金	2,205,964	△ 120,684	△ 2,005,119	2,326,648	4,211,083
外 貨 預 金	102,291	22,209	△ 19,199	80,082	121,490

IV. リストラの実績と計画

(注1)「計画」は「経営の健全化のための計画」に記載したものです。

(注2)記載金額は単位未満を切り捨てております。

	11／3月末 実績	12／3月末 実績	13／3月末 実績	13／9月末 実績	13／3末比	14／3月末 計画	15／3月末 計画
(役職員数)				(単位:人)			
役員数	31	28	17	15	△ 2	14	12
うち取締役数	26	23	12	11	△ 1	10	8
うち監査役数	5	5	5	4	△ 1	4	4
従業員数	7,546	7,315	6,982	6,838	△ 144	6,600	6,000

	11／3月末 実績	12／3月末 実績	13／3月末 実績	13／9月末 実績	13／3末比	14／3月末 計画	15／3月末 計画
(国内店舗・海外拠点数)				(単位:店、社)			
国内本支店	169	167	160	156	△ 4	150	146
海外支店	5	-	-	-	-	-	-
海外現地法人(注)	6	5	5	5	-	5	4

(注)現地法人数には11年3月期の連結子会社の対象範囲拡大等の影響は算入しておりません(10年3月末時点の現地法人についての推移を記載しております)。

	11／3月末 実績	12／3月末 実績	13／3月末 実績	13／9月末 実績	13／3末比	14／3月末 計画	15／3月末 計画
(人件費)				(単位:億円)			
人件費(注1)	616	575	590	290	***	572	541
うち給与・報酬	456	429	401	192	***	380	354
平均給与月額(千円)	462	466	464	474	10	461	461

(注)人件費は臨時的経費を除いた額です。

	11／3月末 実績	12／3月末 実績	13／3月末 実績	13／9月末 実績	13／3末比	14／3月末 計画	15／3月末 計画
(役員報酬・賞与)				(単位:百万円)			
役員報酬・賞与(注1)	674	576	398	159	***	324	283
うち役員報酬	652	556	394	159	***	324	283
役員賞与	22	20	4	-	***	-	-
平均役員(常勤)報酬・賞与(注2)	22	21	22	23	***	23	26
平均役員退職慰労金(注3)	62	34	40	38	***	39	46

(注1)人件費及び利益金処分によるもの合算で計上しております。使用人兼務の場合、使用人部分を含んでおります。

(注2)13／9月期実績は、通年ベースに引き直した額を計上しております。

(注3)計画は、取締役3年、常務取締役2年、計5年で退職したものとして計算しております。

	11／3月末 実績	12／3月末 実績	13／3月末 実績	13／9月末 実績	13／3末比	14／3月末 計画	15／3月末 計画
(物件費)				(単位:億円)			
物件費(注)	1,105	1,043	967	487	***	987	961
うち機械化関連費用	215	173	135	123	***	258	256

(注)物件費には厚生関係費を含んでおります。消費税は含まれておりません。

V. 平成13年度業績見込み

(注)コア業務純益=債券五勘定を除き信託不良債権処理前および一般貸倒引当繰入前

【単体】

(単位:億円)

	12年度 実績	13年度			経営健全化計画	
		中間実績	予想	前年度比	計画比	
(銀行資金利益)	1,716	881	1,804	88	1,802	2
	269	133	251	△ 18	250	1
	64	48	48	△ 16	15	33
	548	183	496	△ 52	555	△ 58
	(うち合同信託報酬)	170	34	△ 58	160	△ 48
	<うち信託不良債権処理(△)>	27	12	△ 15	-	12
	(うちその他信託報酬)	378	148	6	395	△ 11
	(国際部門収益)	105	76	37	137	5
	(その他)	61	6	△ 48	12	-
	業務粗利益	2,766	1,330	△ 12	2,771	△ 17
経費(△)	1,617	808	1,610	△ 7	1,621	△ 11
(うち人件費)	590	290	563	△ 27	572	△ 9
(うち物件費)	967	487	986	19	987	△ 1
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,149	521	1,144	△ 5	1,150	△ 6
コア業務純益	1,112	485	1,108	△ 4	1,135	△ 27
臨時損益	△ 1,197	△ 4,120	△ 4,344	△ 3,147	△ 930	△ 3,414
うち株式等損益	310	△ 3,068	△ 2,529	△ 2,839	-	△ 2,529
うち与信関連費用(含む一般貸倒引当金)(△)	1,503	908	1,709	206	750	959
経常損益	△ 48	△ 3,598	△ 3,200	△ 3,152	220	△ 3,420
特別損益	91	22	50	△ 41	40	10
税引前損益	43	△ 3,575	△ 3,150	△ 3,193	260	△ 3,410
法人税等調整額等(△)	153	△ 1,368	△ 1,200	△ 1,353	90	△ 1,290
当期純損益	△ 109	△ 2,207	△ 1,950	△ 1,841	170	△ 2,120

○与信関連費用

(単位:億円)

	12年度 実績	13年度			経営健全化計画	
		中間実績	予想	前年度比	計画比	
与信関連費用:計(注)	1,531	920	1,720	189	750	970
一般貸倒引当金繰入(△)	53	133	1,720		-	
合算不良債権処理(△)	1,478	786			750	

(注)一般貸倒引当金繰入+銀行勘定不良債権処理+信託勘定不良債権処理

VI. 連結業績等の状況

1. 損益状況【連結】

(単位:百万円)

	平成13年中間期	平成12年中間期	比 較	増減率(%)
連 結 粗 利 益	161,234	167,269	△ 6,035	△ 3.6
資 金 利 益	90,247	89,265	981	1.1
信 託 報 酬	18,315	26,011	△ 7,696	△ 29.6
役 務 取 引 等 利 益	28,702	30,710	△ 2,007	△ 6.5
特 定 取 引 利 益	5,195	2,702	2,493	92.3
そ の 他 業 務 利 益	18,774	18,580	194	1.0
営 業 経 費(△)	114,511	115,247	△ 736	△ 0.6
貸 倒 償 却 引 当 費 用(△)	86,722	62,872	23,850	37.9
貸 出 金 償 却(△)	41,750	24,514	17,236	70.3
個 別 貸 倒 引 当 金 純 繰 入(△)	21,328	31,903	△ 10,574	△ 33.1
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入(△)	13,675	△ 2,452	16,127	-
特 定 海 外 債 権 引 当 勘 定 繰 入(△)	△ 133	△ 450	317	-
特 定 債 務 者 支 援 引 当 金 繰 入(△)	-	-	-	-
債 権 放 弃 損(△)	-	-	-	-
CCPC 債 権 売 却 損(△)	4,387	334	4,052	1,211.4
債 権 売 却 損(△)	1,116	685	431	63.0
債 権 売 却 損失 引 当 金 繰 入(△)	4,597	8,338	△ 3,740	△ 44.9
株 式 等 損 益	△ 227,665	30,895	△ 258,560	△ 836.9
持 分 法 に よ る 投 資 損 益(△)	1,455	3,356	△ 1,900	△ 56.6
そ の 他	△ 11,040	1,964	△ 13,004	△ 662.0
経 常 利 益	△ 280,160	18,652	△ 298,813	△ 1,602.0
特 別 損 益	1,979	6,319	△ 4,339	△ 68.7
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	△ 278,181	24,972	△ 303,153	△ 1,214.0
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税(△)	911	1,226	△ 314	△ 25.7
法 人 税 等 調 整 額(△)	△ 137,248	20,395	△ 157,643	△ 772.9
少 数 株 主 損 益(△)	△ 1,212	1,900	△ 3,113	△ 163.8
中 間 純 利 益	△ 140,632	1,449	△ 142,081	△ 9,802.4

(注1)連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)+信託報酬

+(特定取引収益-特定取引費用)+(その他業務収益-その他業務費用)

(注2)記載金額は百万円未満を切り捨てております。なお、比率は小数点以下第2位を切り捨てております。

(参考)

連 結 業 務 純 益	56,811	60,184	△ 3,372	△ 5.6
-------------	--------	--------	---------	-------

(注)連結業務純益=「単体業務純益(信託勘定不良債権処理前、一般貸倒引当金繰入前)」+「連結子会社経常損益(臨時要因調整後)」

+「持分法適用会社経常損益×持分割合」-「連結内部配当金」

(連結対象会社数)

(単位:社)

連 結 子 会 社 数	28	50	△ 22
持 分 法 適 用 会 社 数	6	8	△ 2

2. 平成13年度連結業績見込み

【連結】

(単位:億円)

	12年度		13年度		
	中間期	実績	中間期	前中間期比	予想
経 常 収 益	2,732	5,318	2,528	△ 203	4,900 △ 418
経 常 損 益	186	△ 138	△ 2,801	△ 2,988	△ 2,400 △ 2,261
特 別 損 益	63	68	19	△ 43	50 △ 18
税金等調整前当期純損益	249	△ 69	△ 2,781	△ 3,031	△ 2,350 △ 2,280
法人税等調整額等(△)	216	153	△ 1,363	△ 1,579	△ 1,200 △ 1,353
少 数 株 主 利 益(△)	19	12	△ 12	△ 31	0 △ 12
当 期 純 損 益	14	△ 234	△ 1,406	△ 1,420	△ 1,150 915

○与信関連費用

(単位:億円)

	12年度		13年度		
	中間期	実績	中間期	前中間期比	予想
与信関連費用:計(注)	635	1,526	879	244	1,680 154
一般貸倒引当金繰入(△)	△ 24	65	136	160	1,680 154
合算不良債権処理(△)	660	1,460	742	82	

(注)一般貸倒引当金繰入+信託勘定不良債権処理+銀行勘定不良債権処理

3. 連結子会社等の状況

(単位:社数)

	11年3月期	12年3月期	13年3月期	13年9月期	前期末比
連 結 子 会 社	62	51	45	28	△17
非 連 結 子 会 社	9	2	1	1	-
うち持分法適用会社	-	-	-	-	-
関 連 会 社	3	11	9	6	△3
うち持分法適用会社	2	11	9	6	△3

(注)関連会社 (注)

(平成13年3月末:9社)	(平成13年9月末:6社)
株式会社近畿大阪銀行	株式会社近畿大阪銀行
株式会社奈良銀行	株式会社奈良銀行
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社
日本トラスティ情報システム株式会社	日本トラスティ情報システム株式会社
近畿大阪ビジネスサービス株式会社	近畿大阪ビジネスサービス株式会社
株式会社近畿大阪銀行事務集中センター	近畿大阪総合管理株式会社
近畿大阪総合管理株式会社	
総合住宅金融株式会社	
共生興産株式会社	

参考資料

(P. 21-1)

【4行合算資料】

以下の計数は大和銀行、近畿大阪銀行、奈良銀行、あさひ銀行4行の単体ベースの単純合算です。

1. 損益状況(要約)

(単位:億円)

	12/9月期 (実績)	12年度 (実績)	13/9月期		13年度	
			(実績)	前中間期比	(計画)	前年度比
業務粗利益	3,832	7,862	4,068	236	8,095	232
一般貸倒引当金繰入(△)	△ 25	116	181	206	142	25
経費	2,421	4,859	2,439	17	4,863	3
業務純益	1,435	2,886	1,448	12	3,090	204
<コア業務純益:(注1)>	1,404	2,882	1,525	120	3,088	205
臨時損益	△ 945	△ 3,334	△ 5,565	△ 4,619	△ 12,678	△ 9,344
うち株式等損益	1,239	2,038	△ 4,078	△ 5,318	△ 6,584	△ 8,623
うち不良債権処理(△)	1,821	4,892	1,421	△ 400	5,743	851
経常利益	490	△ 448	△ 4,117	△ 4,607	△ 9,588	△ 9,140
特別損益	29	21	12	△ 17	△ 24	△ 45
法人税等調整額等(△)	316	65	△ 1,625	△ 1,941	△ 2,488	△ 2,554
当期(中間)利益	201	△ 494	△ 2,480	△ 2,681	△ 7,128	△ 6,633

(注1)債券五勘定収益・信託勘定不良債権処理・一般貸倒引当金繰入を除いた業務純益です。

2. 有価証券の評価損益

(単位:億円)

	平成13年9月末				平成13年3月末		
	評価損益	前期比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関係会社株式	-	474	-	-	△474	-	474
その他有価証券	△3,783	△1,612	1,313	5,097	△2,171	2,360	4,531
株 式	△3,722	△1,336	921	4,643	△2,385	1,859	4,245
債 券	312	△99	345	33	411	444	33
その 他	△373	△177	46	420	△196	55	252
合 計	△3,783	△1,138	1,314	5,098	△2,645	2,360	5,006
株 式	△3,722	△862	921	4,643	△2,859	1,859	4,719
債 券	311	△99	346	34	411	444	33
その 他	△373	△177	46	420	△196	55	252

3. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施後

(単位:億円)

	13／9期	13／3期比	12／9期比	13／3期	12／9期
破綻先債権	1,833	△ 271	△ 109	2,105	1,943
延滞債権	12,334	△ 773	△ 122	13,108	12,456
3ヵ月以上延滞債権	1,174	△ 172	△ 298	1,347	1,473
貸出条件緩和債権	10,145	2,279	4,344	7,865	5,800
開示債権合計	25,488	1,062	3,813	24,426	21,674

(注1)大和銀行の信託勘定(元本補てん契約のある信託)を含む。

4. 金融再生法による開示債権

(P. 21-2)

部分直接償却実施後

(単位:億円)

	13／9期	13／3期比	12／9期比	13／3期	12／9期
破産更生債権	3,813	△ 495	△ 382	4,309	4,196
危険債権	10,622	△ 632	△ 730	11,255	11,353
要管理債権	11,320	2,114	4,722	9,205	6,597
開示債権合計	25,756	985	3,610	24,771	22,146

(注1)大和銀行の信託勘定(元本補てん契約のある信託)を含む。

5. 中小企業等向け貸出および同比率

(単位:億円、%)

	13／9期	13／3期比	12／9期比	13／3期	12／9期
中小企業等向け貸出額	257,773	△ 2,057	1,123	259,831	256,650
中小企業等貸出比率	77.34	△ 0.21	0.31	77.56	77.03

(注1)大和銀行の信託勘定(全信託)を含む。

6. 消費者ローン残高

(単位:億円)

	13／9期	13／3期比	12／9期比	13／3期	12／9期
消費者ローン残高	96,523	1,564	4,784	94,958	91,739
うち住宅ローン残高	89,567	1,789	4,606	87,778	84,961
うちその他ローン残高	6,955	△ 224	178	7,180	6,777

(注1)大和銀行の信託勘定(元本補てん契約のある信託)を含む。

7. 預金・貸出金の状況

<期中平均残高>

(単位:億円)

	13／9期	13／3期比	12／9期比	13／3期	12／9期
預金	334,590	△ 14,413	△ 14,417	349,004	349,008
国内業務部門	319,214	△ 11,292	△ 12,484	330,506	331,698
国際業務部門	15,376	△ 3,120	△ 1,933	18,497	17,310
譲渡性預金	52,823	23,296	25,487	29,527	27,336
貸出金	326,160	△ 4,194	△ 4,297	330,355	330,458
国内業務部門	317,309	△ 353	26	317,662	317,283
国際業務部門	8,850	△ 3,841	△ 4,324	12,692	13,175

<期末残高>

(単位:億円)

	13／9期	13／3期比	12／9期比	13／3期	12／9期
預金	329,852	△ 11,232	△ 21,531	341,084	351,384
国内業務部門	319,258	△ 2,679	△ 15,469	321,938	334,728
国際業務部門	10,593	△ 8,552	△ 6,062	19,146	16,656
譲渡性預金	60,828	5,874	31,474	54,954	29,353
貸出金	330,937	△ 6,681	△ 4,632	337,619	335,570
国内業務部門	325,016	△ 1,950	952	326,966	324,064
国際業務部門	5,921	△ 4,731	△ 5,585	10,652	11,506